



体育祭頑張りました！！



いつも天気予報が気になりながらの6月の体育祭。今年もやはり、梅雨入りしてしまい、7日の予行の日は、朝から雨で、結局、小雨の中、開会式だけ練習して、あとは、体育館で各学年ごとに召集の確認をすることしかできませんでした。翌日の準備もまだグラウンド状態が悪く、できることだけして、当日の朝、係の生徒にも早く来てもらって準備をおこなうことになりました。でもおかげさまで、9日本番の日は、快晴のなか、少し日差しはきつかったものの、風が吹いていたので、まだ過ごしやすく、絶好の体育祭日和となって、予定通りおこなうことができました。お天気の神様に感謝！です。

「結果にだけこだわらなくて、そこに至る過程を大切にしよう」。このことは、どのような場面でも生徒たちに話をするのですが、今回の体育祭でも生徒たちは、よく理解して行動してくれていたと思います。学級通信を読んでも、担任の先生も同じような熱い思いを語ってくれていました。朝練に来る生徒も例年以上に多く、本番が近づくにつれ、ほとんどの生徒が8時までに登校して、グラウンドで、競技練習や学年種目の練習をしていました。

さて、当日。まず、全校生徒が心をひとつにしてしっかりと入場行進し、開会式を引き締めてくれました。ある3年生の担任の先生は、その様子を見るだけで胸がいっぱいになったとあとで語っていました。最初の50m走は、接戦が続き、さすが、中学生。見応えがありました。2人3脚リレーは、どのクラスもよく練習したのでしょうか。ペアの息が合っていて、まるでひとりで走っているように速かったです。女子の800m走、男子の1000m走は、なかなか選手が決まらず、苦労したクラスもあったと聞きましたが、本番は、長い距離をみな本当にいっしょうけんめい走り、気持ちよかったです。次の各学年の2000m混合リレーは、各クラス男女20名のバトンパスに走力だけでははかれない面白さがありました。

そして、各学年どのクラスも力のはいった学年種目。まず、1年生は、ラジオ体操の集団演技をおこないました。これは、昨年度の1年生から始めたのですが、今年は、太鼓も加わり、さらに進化しました。いっしょうけんめいのパフォーマンスが本当にかわいらしく、学年全体のまとまりを感じさせてくれました。そのあとの「台風の子」もどのクラスも練習の成果が感じられました。2年生の学年種目は「風林火山」。3人で組んだ騎馬の上に乗った人がボールを的にあてていくリレーですが、これもよく練習したのでしょうか。的にあてるのがとても上手で速かったです。そして3年生の学年種目は「The bridge of bond」背渡りリレーです。これもしっかりと練習しないと、途中で落下したりするのですが、本当に速くて上手でした。どの学年のどのクラスもクラスの団結を競う学年種目にかかる思いは特に強かったように思います。

そして、昼食休憩をはさんで、午後は、クラブ紹介、クラブ対抗リレーからのスタートです。ユニフォームを身に着け、少しはにかみながらもパフォーマンスをするクラブもあり、ほっとするひと時でした。次のPTA種目の綱引きは、生徒代表対PTAの対決でしたが、若さより経験の勝利。おとうさん、おかあさんが意地をみせてくれました。参加くださった皆様、お疲れさまでした！そして、競技に戻り、障害物リレー、むかで競争と、これも練習をしっかりとっておかないと、なかなかうまくいかない競技ですが、皆、練習の成果を発揮していましたね。思わぬハプニングにも思わずにっこりさせられました。そして、フィナーレを飾る女子400mリレー、男子800mリレー。どのクラスも大興奮です。逆転に次ぐ逆転もあり、見応えがありました。最後の閉会式での行進も、暑くてしんどかったらうに、しっかりと足をあげ、最後まで見事でした。

順位が発表され、表彰もしましたが、全クラスに表彰状をあげたい気持ちです。マナー賞もどのクラスも甲乙つけがたく、ひとつのクラスを選ぶのは、大変でした。誰ひとり、いい加減なことをしたりすることなく、一生懸命取り組んでくれたことが何よりうれしかったです。仲間と心をひとつにして夢中になって目標に向かって努力する楽しさをこれからも大切にしてください。光陽中学校生は本当に素晴らしい！！

保護者のみなさま、暑い中、最後まで、声援を送ってくださり、ありがとうございました。行事のたびに思うのですが、このような温かい応援が、子どもたちをより一層奮い立たせてくれているのだと思います。今後とも、どうぞよろしく願いいたします。